

授業科目名	ピアノアンサンブル I	担当形態	実習		
		開講学期	春学期 オムニバス		
担当教員	大岡 訓子・加藤 瑞木	単位	1	年次	3

### ＝授業のテーマ及び到達目標＝

ピアノアンサンブル I は、アンサンブル I と同時開講。ヴァイオリンとピアノのための作品に取り組み、室内楽演奏を学ぶ。アンサンブルの楽しさを勉強し、音楽的な表現力の向上を目指す。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

課題は、ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第 5 番 ヘ長調 Op.24「スプリングソナタ」、ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第 9 番 イ長調 Op.47「クロイツェル」、ブラームス：ヴァイオリンソナタ 第 1 番 ト長調「雨の歌」Op.78、フランク：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ イ長調。各自、演奏希望の曲を任意に選ぶ（単一楽章でも可）。

### ＝授業の概要＝

半期 1～5 回をピアノ教員がアンサンブルにおけるピアノ演奏を指導し、6～15 回は、ヴァイオリン教員が実践的な指導、学生との演奏を行う。ヴァイオリン教員と演奏することにより、ハイレベルなアンサンブルができるようにする

### ＝授業計画＝

- 1 回 シラバスの確認。受講者人数に応じて各自の演奏曲目を調整し、決定する。
- 2 回 ヴァイオリンとピアノのためのソナタ作品について
- 3 回 映像・音源により演奏をイメージする
- 4 回 レッスン形式にてピアノパートの研究 その 1
- 5 回 レッスン形式にてピアノパートの研究 その 2
- 6 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 1
- 7 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 2
- 8 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 3
- 9 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 4
- 10 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 5
- 11 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 6
- 12 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 7
- 13 回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その 8
- 14 回 演奏会（ヴァイオリン教員との共演）
- 15 回 演奏会（ヴァイオリン教員との共演）

### ＝テキスト（必携）＝

楽譜原典版

### ＝参考書・参考資料（必携）＝

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内の演奏とレポートにより評価します。授業への積極的な参加は加点の対象になります。

**=その他=**